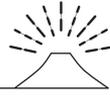


## 静岡県東部地域 × スポーツ

## サイクリング編



静岡県東部地域インタビュー企画

チームブリヂストンサイクリング

河野 翔輝 (かわのしょうき) 選手

「ここは自転車乗りにとって『日本一』のエリア」



今年創立 61 周年を迎えるチームブリヂストンサイクリングは、日本の自転車競技界を牽引し続けるサイクリングチームで、2018 年から拠点を三島市に置く。河野翔輝選手は奈良県の出身で、2021 年にチームブリヂストンサイクリングに加入。翌年にはトラック競技ナショナルチームにも加入。

2025 年シーズンからチームブリヂストンサイクリングの 3 代目キャプテンを務める。

## 静岡県東部は、まさに「自転車乗りのための聖地」です

「自転車選手は普段からトレーニングで 100km 以上の長距離を走ります。伊豆半島一周くらいは日常的ですので、静岡県東部から伊豆全域はもう自分の庭のような存在になっています。」

そんな地域を走っていて一番強く感じるのは、自転車を取り巻く環境がとても充実しているということ。例えば、サイクリング専用路がしっかり整備されていたり、公道にも青い矢羽根で記された自転車レーンもあります。また地域にはサイクルラックが設置された施設も多いですし、自転車の空気入れが準備されているコンビニもよく見かけます。

出身地はもちろんこれまで私が住んだことのある地域と比べても、ここまで自転車乗りのための環境が充実している地域には出会ったことがありません。」

## イベントはもちろん、日々の暮らしの中でも自然に地域とのつながりが



「チームブリヂストンサイクリングには、私たち選手以外にも、メカニックから食事などのサポートスタッフまで、多くの方が在籍しています。」

地域の皆さんに、自転車競技やチームブリヂストンサイクリングのことをもっと良く知っていただけるよう、こうした様々な仕事を体験できる職業体験を定期的を実施しています。また、この地域に限らず、各地で行われるサイクリングイベントやツーリングイベントなどに選手が積極的に参加する機会もますます増えてきています。

これに加えて、選手たちもこの地で毎日暮らしている中で、出かけたお店での出会いや地域でのお付き合いなどを通して、地域の様々な方々と知り合って自然な交流を深めていますね。」

「三島に住んでからは、富士山の存在がとても身近なものになりました。」

最初は『そのうちに見慣れるんだろうな』と思っていたのですが、澄み切った空に美しく映える富士山を見ると自然に『頑張ろう！』と思っている自分に気が付いたり、充実した練習ができた日には『今日はよく頑張ったな』と富士山から褒められているような達成感が感じられたりもします。三島で暮らしてから 5 年ほど経った今でも、そんな気持ちは新鮮なままですね。

それから生活実感として特に強く感じるのは、新鮮な海の食べ物が豊富にあって、しかも美味しいこと。

私が住んだことのある奈良県と埼玉県はどちらも海なし県ですので、この地域ほど多彩で美味しい海の食べ物に恵まれた経験はこれまで全くなかったんです。特に貝類の多彩さと美味しさは、こちらに来て初めて知ったものでした。

そんな風に、今まで知らなかった味わいに出会えたり、そこから自分の新たな好物が見つかったりと、三島に来てからは『食』の楽しみが格段に充実しましたね。」

## 十国峠から眺める 360 度の大パノラマは、リフレッシュに最適！

「私がよく出かけるお気に入りのスポットは、函南町の十国峠です。

『十国を見渡せる』ことから名付けられたという通り、山頂部にははるか関東方面から静岡方面までを見渡せる素晴らしい大パノラマが広がっているので、何もせずただそこにいて景色を眺めているだけでも大満足の時間が過ごせます。

また練習や競技などについての考えごとがあったり、何か気詰まりなことがあった時にも、この広大な風景の中に含まれていると、自然に頭が整理できて、知らず知らずのうちに気持ちがすっきりとリフレッシュされるんです。」

## チームを強くすること、そして世界の頂点を競える選手になること

「私は今シーズンからチームのキャプテンとなりましたので、チームとしての目標と、個人としての目標の2つを強く意識しています。まずチームとしては『これまで以上にチームをしっかり和牽引する』というキャプテンとしての自分の役割と責任を果たすことが最大の目標です。チームブリヂストンサイクリングを、過去の歴史を通して最も強いチームにしていけるよう、これからも頑張っていきたいと思います。

また選手個人としては、ナショナルチームに属している選手の一人として、常にアスリートとしての自分を高めていくことを変わらぬ目標としています。『今より一つでも上に』。世界のトップを目指せる実力を育ていけるよう、努力の毎日です。

チームブリヂストンサイクリングは今シーズンからさらに若返りを果たしました。そんな若いチームだからこそ、地域の皆さんからの声援がチームの躍進を後押しするためのより大きな力となります。

これまで以上に多くの方に私たちのチームのことを知っていただき、またいつまでも地域の皆さんから応援され続けるチームでありつづけたい。それが今の正直な気持ちです。」

## 自転車の魅力を、もっともっと多くの方に知ってほしい

「毎年お正月には箱根駅伝が開催されていますが、あれだけ多くの方が沿線に集まっているのを見るたびに、『日本人というのは一つの競技にこれだけ熱中することができるんだ』という気持ちを抱きます。

自転車競技は世界的にはとても人気の高いメジャーな競技のひとつですから、その真の魅力や見どころをもっと多くの方に知ってもらうことができれば、必ずや日本でも野球やサッカーなどと同じように人気スポーツとして高い注目が得られるはずだと思うんです。

もちろんある程度の時間が必要だとは思いますが、私たち自身の競技のパフォーマンスをさらに高め、またこれまで以上に自転車の魅力を力強く発信していくことで、きっと近い将来にこの目標は達成できると信じています。

東京オリンピックがきっかけとなって静岡県東部地域が『自転車の聖地』として全国から注目され、また自転車乗りにやさしい環境が整ってきたように、私たち自身の『自転車競技の存在感を高めるための原動力になるんだ』という想いが自転車人気の盛り上がりにつながることに大きな期待を寄せています。」



静岡県東部地域局

〒410-0055 沼津市高島本町 1-3  
TEL 055-920-2139  
MAIL [toubu-chiiki@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:toubu-chiiki@pref.shizuoka.lg.jp)

X [Toubu\\_shizuoka](https://twitter.com/Toubu_shizuoka) / [Instagram shizuoka.pref\\_toubu](https://www.instagram.com/shizuoka.pref_toubu)



発行 令和7年2月